



海洋センターを活用した
地域コミュニティの再生に関する
モデル事業の推進

海洋センター(艇庫)を活用したモデル事業

鹿児島県 天城町

マリンスポーツを体験！
徳之島の海の遊び場へ！



マルシェや文化体験、ヨガ教室など
みんなが遊べる、みんなの基地に！



Supported by  日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

 B & G

公益財団法人 ブルーシー・アンド・グリーンランド財団

〒105-8480 東京都港区虎ノ門3-4-10 虎ノ門35森ビル9F
TEL:03-6402-5314 FAX:03-6402-5315 <http://www.bgf.or.jp>

① 海洋性レクリエーションを通じた「**青少年の健全育成**」の更なる促進

» 1. 「海洋性レクリエーション体験」推進事業

A) 「水辺の安全教室」・「マリンスポーツ教室」の実施

徳之島内の小・中学校に対して、水辺の安全教室及びカヌー・SUP教室を実施。

B) ボートレース大会の開催

例年、天城町イベント「あまぎ祭」内におけるボートレース大会の会場本部として施設を活用



「草木染め」体験の様子。学校別に自主プログラムが実施可能に。



カヌー・SUP・カーニバルボートの体験機会を提供



天城町だけでなく徳之島内の**他自治体**小・中学校へも実施!



年に5回程度、艇庫全体を活用した親子向けのイベント

② あらゆる世代の地元住民が集える「**交流の場**」としての活性化

» 2. 「学習」・「文化」・「伝統」に係る推進事業

C) 「海塾」の実施

町内小・中学生の希望者に向けて、年間を通して月1回のプログラムを提供。マリンスポーツや地域・徳之島の文化を学べる総合的なプログラムとして提供

●「リーフ探索会」



【実施プログラム一覧】

1	・開講式 ビーチクリーン活動
2	海の絵画教室
3	カヌー・SUP 教室
4	サバゲー大会
5	マリン体験
6	リーフ探索会
7	シーグラスでものづくり
8	追い込み漁体験
9	与名間集落散策
10	キャンドル作り体験
11	寝姿山に登ろう
12	・閉講式 夜光貝磨き体験

●「海の絵画教室」

子供たちが描いた絵画は、艇庫受付に展示



●「キャンドル作り体験」



» 3. 島コミュニティの活性化推進事業

D) 「子育て基地」プログラムの実施

幼児から子育て世代の親まで楽しめる内容を提供。

●「リフレッシュママヨガ」

多目的ルームを活用し、子育て中のママ対象のヨガ教室。教室中は2Fキッズルームで一時保育あり。



E) 「きゅ」っと、B&G! 活動の実施

全地域住民が参加可能なイベントの企画・実施
※「きゅ」とは、徳之島の方言で「みんなで行こう」という意味



●「パブリックビューイング」

地元の設営会社と連携してサッカーワールドカップの鑑賞会を実施

●「ちびっこBGフェスタ」



アダムの葉でかざぐるま作り

多目的ルームにて撮影会



図書館と連携して読み聞かせを実施

●「ヨナマルシェ」

島内ハンドメイド作家やショップが艇庫内にてマルシェを開催



③ 海等を活用した地域の魅力創出・観光による「**交流人口の増加**」

» 4. 交流人口の活性化に係る推進事業

F) 「徳之島トライアスロン大会（スイム部門）」とトライアスリートプランの実施

毎年「徳之島トライアスロン大会」におけるスイム部門を艇庫前水面にて実施している。艇庫施設を本部や監視、観覧席として活用



多目的ルームは救急室として活用

G) 観光客へ向けた**器材貸し出し**



2019年度以降は、徳之島観光連盟や民間団体と連携して、交流人口活性化に向けた更なる艇庫活用を展開予定

ハード面

「マリンスポーツ」だけでなく、多様な活動を行える施設機能を付加

改修前



～2F展望デッキ～



駐車場よりスロープを新設。駐車場より直接出入り可



1F(海)から2F展望デッキへ移動できる



上空からの艇庫写真



マリン器材だけでなく、子供用遊具等も配備!

改修後(リニューアル)



～1F(艇庫・受付・トイレ)～



移動式の器材ラックを配備し、舟艇保管スペースでも式典やイベントが開催可能



子供たちの遊び場やイベントスペースとして活用

～1Fデッキ下～



利用者や海水浴客の休憩(日よけ)スペース



「水辺の安全紙芝居」の朗読の様子

～2F多目的ルーム～



海にあまり入らない幼児向けキッズスペースとして活用



～1F多目的ルーム～



教室などの実施だけでなく、繁忙期には休憩場所としても提供

～1Fテナント～



軽食の販売が可能なテナントスペース。地元の食材を生かした商品やメニューの提供。休憩場所としても活用
※2019年度より運営予定

●艇庫特別施設整備について

「地域海洋センター修繕助成制度」内にて、艇庫特別施設整備を設けております。2018年度から概ね5カ年(予定)に限り、特別措置として、**多機能化を目的とした艇庫の建替え・移設・増築については、舟艇の購入費も含め助成額上限3,000万円**を支援します。なお、3,000万円の内、助成額上限1,000万円に限り、舟艇及び器材も支援します。

※詳細は海洋センター・クラブ課までお問合せ下さい。

海洋センター(艇庫)を活用したモデル事業の実施

～事業概要～

天城町海洋センター(艇庫)の先進的かつ多目的な活動を促進するため、3か年にわたり天城町及びB&G財団が共同して事業を実施。

■2016年度 現地調査

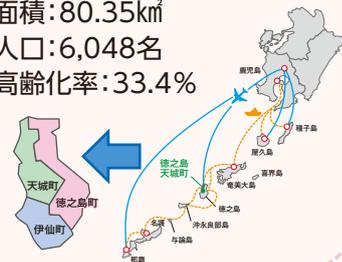
■2017年度 艇庫改修・事業構築

■2018年度 運営開始(リニューアルオープン・ソフト事業実施)

艇庫改修及び器材配備に
対して**3,000万円**を支援

～自治体概要～

面積: 80.35km²
人口: 6,048名
高齢化率: 33.4%



～構想図及び成果～

背景・課題

- 人口減少・高齢化による地域コミュニティの希薄化と減退
- 従来の「艇庫=倉庫」から、現代ニーズの多様化に対応した「多目的な施設」への変革

目的

- ①海洋性レクリエーションを通じた「**青少年の健全育成**」の更なる促進
- ②あらゆる世代の地元住民が集える「**交流の場**」としての活性化
- ③海等を活用した地域の魅力創出・観光による「**交流人口の増加**」

コンセプト

『子宝の島』の『子育ての基地』

成果

■徳之島内の小・中学校への体験機会増加

徳之島内の小・中学校へ向けた
「マリンスポーツ教室及び水辺の安全教室」を提供

19/34校 316名



■民間他団体との連携による事業の充実

自治体が運営を行っていく中で、複数の民間他団体や地域住民の有志サークルなどを巻き込み、より活発な事業を提供

❖ 徳之島ウォーターパトロールシステム

例)・水上バイクを活用したアクティビティの実施
・教室やイベント時の監視・救助等の応援

❖ 地元の婦人サークル

例)・島内のハンドメイド作家やショップなどを集めた販売会を実施



■利用者人数の増加

2016年度
1,091名

約7倍増

2018年度
8,471名

※2018年12月末日現在

■「全地域住民」へ向けて、通年を通じた事業及び活動機会の提供

夏季及び海での活動に問わず、幅広い世代に向けたイベントを提供。住民による自主活動(教室など)を実施



育児に関する「座談会」



ちびっこBGフェスタ



アクセサリ作り
ワークショップ

■改修による多様な機能の付加による利用快適度の向上



- キッズスペースの導入
- トイレ・温水シャワーなどの設置
- 日よけスペースを確保